



Alumni の動き

◆ Alumni 東京支部令和4年度総会が開催されました

令和4年7月23日(土)に岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会を学士会館にて開催しました。小長岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長、榎野岡山大学長、玉置岡山県東京事務所長他、関係者の出席を得て多くの同窓生が集いました。

小長 Alumni 会長から挨拶があり、3年ぶりに支部総会が開催できたことに謝辞があるとともに、現在の困難な社会情勢のなか、これまでのご自身の経験を振り返り、リーダーに求められる資質や困難を突破するための心構えをお話しされました。

榎野学長からは、「ありがたい未来を共に育み、共に創る研究大学」と題して講演があり、初めに小長会長が瑞宝重光章を受章されたお祝いとともに、6月に開催された Alumni 理事会前に法学部学生と小長会長を囲む懇談をもったことの紹介がありました。この後、デジタル田園健康特区に指定された吉備中央町との連携、グリーンイノベーションセンターの設置、共育共創コモンズの建設、小惑星リュウグウの試料研究、また、新型コロナウイルスワクチンの大学拠点接種など、岡山大学の近況報告がありました。



集合写真

引き続き、玉置岡山県東京事務所長より、岡山県のコロナ感染状況、東京事務所の概要、並びに県の名産である白桃の出来栄えなどについて報告の後、乾杯のご発声により懇親会が始まりました。マスク着用など感染対策に留意しながら、会員同士が交流を深め、活発な情報交換の輪が広がり充実した会となりました。

中締めにあたり、秋山法文学部同窓会長より、次回の会合である令和5年度東京支部総会での再会を誓ったお言葉がありました。Alumni 東京支部総会の後、法文経、工学部、理学部の各学部同窓会も行われました。来年以降は、新しい Alumni としての取り組みとして、大学と卒業生のコラボ研究の推進

や卒業したばかりの若手社会人への支援などが議論されました。

https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/topics/news1_20220723.html

岡山大学の動き

◆ 「肢体不自由者の参加を含むアウトドアイベントの企画」をテーマにアイデアソンを開催！

7月21日、教育推進機構の池谷航介准教授による講義「障がい者支援演習①」で、「肢体不自由者の参加を含むアウトドアイベントの企画」をテーマに、学生たちがアイデアソンを行いました。

講義は、障がいやバリアフリーに関する知識理解4週、グループ演習2週、発表とまとめ1週で構成。学生約30人が受講しました。

アイデアソンの助言者として、本学と包括協定を結んでいる株式会社好日山荘でイベント運営などを手がける松浦由香氏、白馬堂 ROKKO 代表として様々なアウトドアイベントを主催し、山岳地図著作者でもある浅野晴良氏、大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター特任研究員で肢体不自由者のツアー一介助経験が豊富な楠敬太氏、筑波大学人間系研究員・大学院人間総合科学学術院博士後期課程に在籍し、自身が車いすユーザーとして様々な野外活動にチャレンジされている山森一希氏をゲストに招きました。



助言する池谷准教授

アイデアソンでは、5つのグループに分かれ、①肢体不自由者がアウトドア活動をする際の留意事項、②アウトドアイベントの選定、③イベント企画の詳細の3つを柱にディスカッションを行いました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11394.html

◆3年ぶりに来学方式を含むオープンキャンパスを開催！

本学は8月6日、7日、9日、10日、津島キャンパスで来学方式のオープンキャンパスを開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度、2021年度はオンラインで開催しましたが、今年度は感染対策を行ったうえで、3年ぶりに来学方式により開催。そのほかライブ配信方式、及びオンデマンド方式のWebオープンキャンパスも取り入れ、複数の方式で実施しました。

来学方式のオープンキャンパスは8学部とグローバル・ディスカバリー・プログラムで開催。各学部の紹介や入試制度の説明のほか、研究室や農場の見学、本学の在学生や教員との相談会など、多彩な催しが開かれました。参加した高校生らは熱心にメモを取ったり、入試制度や大学の講義内容、将来の進路などについて積極的に質問をしていました。

本学では引き続きオンデマンド方式のWebオープンキャンパスを2023年3月末まで掲載していますので、ぜひご覧ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11403.html



熱心にメモを取る参加者

◆立ち上がり社長候補生！岡大ピッチコンテスト2022を開催



登壇者・審査員の集合写真

本学は7月16日、学生・教職員らが新規事業のビジネスプランについて競う「岡大ピッチコンテスト2022」を津島キャンパスで開催しました。

このコンテストは、岡山大学内外のさらなる創業機運醸成、また自由で斬新な事業アイデアを発掘することを目的としたもので、今回が初開催となります。当日は、オンラインを併用し、学生・教職員・一般の方約170人が会場及びオンラインで参加しました。

このコンテストには、合計28組のエントリー者の中から、書類選考により勝ち残った12組がファイナリストとして登壇。ファイナリストはそれぞれ、『あした着る服』をきめてくれるSNS『こーでねーと』や「ヒト臓器チップ・疾患モデルによる創薬イノベーション」など、思いがこもった自身のビジネスプランを工夫を凝らして短時間でプレゼンテーション（ピッチ）し、熱い戦いが繰り広げられました。

各ファイナリストのプレゼンテーション終了後は、独創性、実現性、将来性、社会的インパクト、プランへの熱意、プレゼンの聞きやすさなどの観点で審査を行い、患者への対応方法など薬剤師の業務を疑似体験し、AIが苦手な分野などを指摘してくれる「AIアルゴリズムを活用した薬剤師教育サービスの提供」について発表した岡山大学病院薬剤部の牛尾聡一郎助教が最優秀賞に選ばれました。

表彰式では、本学的那須保友理事（研究担当）・副学長が「課題・シーズを的確に把握し、実現性が高い点が評価された」と授賞理由を説明した後、記念盾を授与。「事業化に向け、一層の努力を」と激励しました。

審査結果発表までの合間に、岡山大学発ベンチャー企業（Stork Visit（株）、そなえ（株）、（株）TechSword）の方と起業部及びデータサイエンス部の学生が登壇し、トークライブを実施。学生からの「学生のうちに勉強したことで今役に立っていることは何か」という質問に対し「学生という立場を利用して、様々なことを経験して、沢山のひとと出会い、自分の夢を叶える為の仲間作りをして欲しい。様々な分野のプロフェッショナルが多い総合大学なので、積極的に色々な先生から学んで欲しい」などアドバイスが送られました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id11393.html

【発行元】



岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課 学都基金室内）

Tel: 086-251-7019 Email: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>